

目次

総括研究報告書

ライソゾーム病（ファブリー病を含む）に関する調査研究

主任研究者 衛藤義勝

分担研究報告書

- 1) ライソゾーム病の診断、治療のガイドライン調査研究
（ゴーシェ病、フコシドーシス病、マンノシドーシス）
成田 綾（鳥取大学医学部脳神経小児科助教）
- 2) フコシドーシス、アスパルチルグルコサミン尿症の診断基準作成
小林 博司（東京慈恵会医科大学小児科学講座准教授）
- 3) ファブリー病、シンドラー/神崎病、シアリドーシスおよびガラクトシアリドーシスの
診断基準（案）作成
櫻庭 均（明治薬科大学臨床遺伝学教授）
- 4) ファブリー病（Fabry Disease）の診断指針の研究
遠藤 文夫（熊本大学大学院生命科学研究部小児科学分野教授）
- 5) ファブリー病の診断指針の作成における臨床調査
坪井 一哉（名古屋セントラル病院ライソゾーム病センター・血液内科主任医長）
- 6) ニーマンピック病（A/B型、C型）の診断・治療研究
高橋 勉（秋田大学大学院医学系研究科小児科学講座教授）
- 7) ニーマンピック病A型、B型およびC型の診断指針
北川 照男（公益財団法人 東京都予防医学協会理事長）
- 8) 遊離シアル酸蓄積症の診断基準作成
渡邊 順子（久留米大学 GC/MS 医学応用研究施設准教授）
- 9) クラッペ病、異染性白質ジストロフィーに関する調査研究
酒井 規夫（大阪大学大学院医学系研究科小児科学講座准教授）
- 10) ライソゾーム病（ファブリー病含む）に関する調査研究
難波 栄二（鳥取大学生命機能研究支援センター教授）
- 11) GM2 ガングリオシドーシスの診断基準作成
松田 純子（川崎医科大学医学部特任教授）
- 12) ムコ多糖症 VI 型の診断指針
奥山 虎之（国立成育医療研究センター臨床検査部部長）
- 13) ムコ多糖症日常生活評価表の作成
鈴木 康之（岐阜大学医学教育開発研究センター教授）
- 14) ムコ多糖症および類縁疾患の診断基準の作成
田中 あけみ（大阪市立大学大学院医学研究科准教授）

- 15) Pompe 病の診断ガイドライン作成と調査研究
福田 冬季子 (浜松医科大学小児科准教授)
- 16) シスチン蓄積症の診断指針
高柳 正樹 (千葉県こども病院副院長)
- 17) ダノン病とファーバー病の診断指針作成
石垣 景子 (東京女子医科大学医学部小児科講師)
- 18) ライソゾーム酸性リパーゼ欠損症、アスパルチルグルコサミン尿症、
神経セロイドリポフスチン症の診断基準作成
大橋 十也 (東京慈恵会医科大学総合医科学研究センター教授)
- 19) ライソゾーム酸性リパーゼ欠損症、アスパルチルグルコサミン尿症、
神経セロイドリポフスチン症の診断基準作成
辻 嘉代子 (財先端医療研究センター&遺伝病治療研究所研究員)
- 20) ペルオキシソーム病&ALD の診断調査に基づく診断指針の作成
下澤 伸行 (岐阜大学生命科学総合研究支援センター教授)
- 21) 副腎白質ジストロフィー(ALD)ならびにペルオキシソーム病の診断基準の作成
今中 常雄 (富山大学大学院医学薬学研究部教授)
- 22) 副腎白質ジストロフィー症の診断指針特に早期診断のための指針について
加我 牧子 (東京都立東部療育センター病院長)
- 23) ペルオキシソーム病に関する調査研究
横山 和明 (帝京大学薬学部教授)
- 24) 副腎白質ジストロフィーの自然経過についての検討
辻 省次 (東京大学医学部附属病院神経内科教授)

付1 市民公開フォーラムプログラム